

杉戸町立図書館 資料弁償基準

平成18年3月3日
教 育 長 決 裁

(目的)

本基準は、杉戸町立図書館条例施行規則(平成17年12月2日教育委員会規則第12号)第15条の規定に基づき、杉戸町立図書館(以下「図書館」という)における、利用者に資料弁償を求める際の判断基準を明確にするものとする。

(基本方針)

図書館資料は、町民の共有財産であるとの認識のもと、利用者は図書館資料の閲覧(館外貸出を含む)においては、注意義務を負い、図書館は現在の利用、また将来の利用のため、図書館資料を保存する責任がある。判断基準を定めることにより円滑な事務処理を行い、図書館活動の推進を図る。

(印刷資料の弁償の基準)

1. 水濡れ

- (1) 返却時に全体的に濡れている場合。
- (2) 波打ち・ページ歪み等、形状が変わった場合。
- (3) 色がついたもの、変色した場合。
- (4) 濡れて乾いた後、ページが接着した場合。
- (5) カビが生えた場合。

2. 汚れ、染み 等

- (1) お茶やコーヒーなどの飲食物により、染み等の汚れが発生した場合。
- (2) 血液、食べこぼし、ペットの糞尿など、衛生上問題のある汚れが生じた場合。
- (3) 食べ物等の挟み込まれているものを取り除いても、染み、汚れ等が残っている場合。
- (4) 汚れなどの付着により、ページが接着した場合。
- (5) 汚れが本文や絵にかかっているとき。
- (6) 本文や絵にかかっていなくても、汚れが複数のページ、数か所に及んでいる場合。

3. 書き込み(落書き、線引き、丸印等)

- (1) マジック・ボールペン・クレヨン・マーカー・墨・絵の具など、消すことが困難な筆記用具による落書きやアンダーラインなどの書き込みがある場合。
- (2) 鉛筆や色鉛筆など、消すことが可能な筆記用具であっても、書込み跡が残り、利用上支障が出る場合。
- (3) 鉛筆や色鉛筆など、消すことが可能な筆記用具であっても、消すことにより絵や写真、文字等印刷部分が退色したり、汚れたり、ページが破損すると考えられる場合。

4. ページ破れ・一部欠損(破れた部分が残っている場合)

- (1) 修理しても読むのに支障がある場合。
- (2) 破れが複数ページ、数か所に及ぶ場合。

5. ページ破れ・一部欠損(破れた部分がない場合)

(1) 部分的な破れであっても、本文、挿絵、図等が欠落した場合。

6. ページ全体の欠落

(1) 1 ページ丸ごと切り取り、破れてページがない場合。目次・奥付けページ欠落も含む。

7. 折り癖

(1) 修理しても戻ってしまうほど、資料の形状が変わっている場合。

8. 噛み跡

(1) ペット、人が噛んだため、噛み跡や傷が生じた場合。

9. 異物の挟み込み

(1) 毛髪など衛生上問題のあるものが挟み込まれていた場合。

10. におい・べたつき

(1) 悪臭、香水等の臭いが取れない場合。

(2) 付箋紙の糊や接着剤等の付着によりページの開閉に支障がある場合。

11. 表紙の破損

(1) ブッカーの下(表紙・本体)まで損傷している場合。

(2) たばこ、鍋、アイロン等の焦げ跡がついた場合。

12. 付録(印刷資料・視聴覚資料)の汚損・破損

(1) 付録が利用できないことにより、資料本体を利用するのに支障がある場合。

13. その他

(1) 利用者の落し物、置忘れ、置引きに遭遇等の本人の管理に過失がある場合。

(2) 故意に利用に供することが困難な状態にした場合。

(3) 軽微な損傷でも、繰り返す場合。

※ 印刷資料とは、図書、雑誌、新聞のことを言う。

(視聴覚資料の弁償基準)

(1) ディスクにひびが入ったり、割れたり、形状が元の形ではない場合。

(2) 再生機器で再生できない状態になった場合。

(3) 再生の際に機器の故障が生じる恐れがある場合。

(4) 研磨機で修理不可能な傷がついている場合。

※歌詞カードの紛失、汚破損、またケースの破損については弁償を求めない。

(ただし歌詞カードについては上記「1. 印刷資料の弁償の基準」の「12. 付録(印刷資料・視聴覚資料)」に該当しない場合のみ)

※2 視聴覚資料とは、DVD・CDのことを言う。

(弁償の例外)

次の場合は、弁償の対象としないことが出来る。

(1) 長期間の利用による経年劣化が原因であると考えられる場合。

(2) 修復可能で、利用に問題がない場合。

(3) 弁償にあたらないと、館長が判断する場合。

(その他)

- (1) 弁償の判断は、必ず職員 2 名以上で行うものとする。
- (2) 弁償となった際は、新品での弁償とし、中古は認めない。また、当該資料が新品の購入が不可能である場合は、(4) の対応とする。なお、その場合においても新品での弁償とする。
- (3) 印刷資料、視聴覚資料共に本人から紛失の申し出を受けた場合、申し出を受けた月の館内整理日まで利用者・図書館共に検索することとする。その間に見つからなかった場合には弁償とする。
- (4) 資料の弁償となったものの、年代が古い、絶版等で同じものが入手できない場合は、同価か、それよりも下で近い価格の資料を代替資料として購入させるものとする。その場合、職員と相談の上、決めるものとする。
- (4) 発売年に関わらず、購入してから 1 ヶ月経過していない新刊資料については、軽微なものを除き、弁償を検討するものとする。

附則

この基準は、平成 18 年 3 月 3 日から施行する。

附則

この基準は、令和 4 年 6 月 1 日から施行する。